

平成28年度第1回花巻市立図書館協議会 会議録

- 日時 平成28年7月27日(水) 午前10時00分～午前11時50分
- 場所 花巻市立花巻図書館 会議室
- 出席者 (1)委員
加藤暢之委員、市川 泝委員、門馬優子委員、高橋則子委員、日下明久美委員、坂本知彌委員、佐藤三恵子委員、高橋久美子委員、伊藤 明德委員(計9名)
- (2)部長、課長及び図書館長
久保田廣美生涯学習部長、市川清志生涯学習課長
中村光一花巻図書館長、吉田郁子大迫図書館長、多田広美石鳥谷図書館長、盛田明弘東和図書館長
- (3)事務局
城守敏浩花巻図書館副館長兼管理係長、伊藤佐代花巻図書館業務係長、菊池桂石鳥谷図書館主査
- 欠席者 2名(小山田厚委員、佐々木さつき委員)
- 傍聴人 なし

●次第及び協議内容等

- ・会議に先立ち、久保田廣美生涯学習部長から委員に委嘱状を交付
- ・会議成立の報告(城守花巻図書館副館長兼管理係長)

・委員11名中9名出席。出席委員が構成員の過半数を超えているので、図書館協議会第7条により本会議が成立することを報告

1 開会(城守花巻図書館副館長兼管理係長)

2 部長あいさつ(久保田廣美部長)

皆様には、いろいろな場面でご指導をいただきありがとうございます。本日は11名の委員の皆様のうち新任3名の方を含めて9名の方においでいただきました。花巻市立図書館協議会は、図書館の運営に関し、図書館長の諮問に応じるとともに、図書館の奉仕につき館長に対して意見を述べる機関ということで、本日は昨年度の取組状況、平成28年度の事業計画について、皆様にご協議いただくことになっております。また、その他の項目のなかで、新しい花巻図書館の整備について、花巻市立地適正化計画との関連で今年度から基本構想案の策定を進めて参りたいと考えておりますので、そのことについても担当からお話しさせていただきます。委員の皆様には、ご忌憚のない意見、提言をしていただき今後の図書館運営がより良いものになりますことをご期待申し上げます。子どもたちは夏休みに入ったわけですから、夏休み期間中に図書館を利用していただければ大変ありがたいと思います。その他に今年は宮沢賢治生誕120年ということで、童話村を中心にイベント等をやっております。それから9月には、全国神楽大会ハヤチネ2016が9月の第1週の土曜日、日曜日に大迫で開催されます。そして10月には、希望郷いわて国体、希望郷いわて大会ということで、全国各地から選手もそうですがお客様が訪れることとなります。図書館とは直接関係ありませんが、皆様方にも、こちらの方の運営にもご協力いただければと思っていますところでございます。今後とも、皆様のご指導を賜りながらより良い図書館運営に努めて参りますので、よろしく願いいたします。

3 委員紹介

- ・資料添付名簿順に各委員から自己紹介

4 事務局紹介

- ・生涯学習課長及び花巻図書館、大迫図書館、石鳥谷図書館、東和図書館の順で自己紹介

5 協議会概要説明

- ・事務局から花巻市立図書館協議会について、条例及び規則により説明。

6 会長及び副会長の選出

- ・事務局から、協議会規則第5条により会長及び副会長を委員の互選により選出することとなっている旨説明。どのような方法で選出するか委員にお諮りした。
- ・事務局案との声があり、ほかに特に意見がなかったことから事務局案として坂本知彌委員を会長にお願いしたい旨説明。
- ・委員全員異議なく、坂本知彌委員を会長とすることに決定
- ・坂本会長が会長席に着いた。
- ・坂本会長が副会長の選出について、会長からの指名でお願いして良いか委員に諮り、門馬優子委員を副会長にお願いしたい旨説明。全委員異議なく門馬優子委員を副会長とすることに決定。

7 議 題（協議会規則により会長が議長となる。）

（坂本知彌会長）

一言ご挨拶させていただきます。新しい図書館をつくるという大事な局面がいよいよ本番になってきました。そのような時に、私で良いのかと思うところがありますが、皆様方のお力を借りて、市民が使いやすい良い図書館が早くできるように、みんなで頑張っていければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

（1）平成27年度花巻市立図書館事業実施状況について

- ・平成27年度花巻市立図書館事業実施状況について、花巻図書館から順番に説明。
花巻：伊藤係長、大迫：吉田館長、石鳥谷：多田館長、東和：盛田館長
- ・平成27年度決算について城守副館長兼管理係長から説明。

（質 疑）

（坂本知彌会長）

27年度の実施状況は以上でよろしいでしょうか。今まで説明のあったことに対してのご質問ございましたら、お願いいたします。

（門馬優子委員）

2ページの視聴覚ライブラリー事業の年間上映回数が意外と多いということで、利用されているということは大変喜ばしいことですが、どういう内容のものが貸し出されているのでしょうか。

（伊藤業務係長）

作品等は把握していないのですが、16ミリ、VHS、DVDを貸し出しておりまして、なかでもDVDを借りる団体が多くございます。利用されている対象ですが、市内図書館で上映しているものも多くありますし、あとは公民館の映画会でもよく借りて使っていただいております。

（門馬優子委員）

映画が主なものなのですね。わかりました。

（日下明久美委員）

関連してなのですが、これは資料の貸し出しを行うだけなのでしょうか。16ミリであれば、上映にも図書館で協力するとか、どうなのでしょう。

（伊藤業務係長）

16ミリであれば、職員の要請があれば、出前講座ということでお手伝いさせていただくこともありますし、映写機等をご利用なされたい時は、機器の貸し出しも行っております。

(坂本知彌会長)

講習会もありますので、ぜひお取りいただきたいと思います。他にございませんか。

(高橋久美子委員)

各図書館で、本のリサイクルとか古本市が行われているようですが、大迫図書館ではリサイクルブックフェアの状況といますか、どのくらい本が持ち込まれているか、詳しく教えてください。

(吉田大迫図書館長)

大迫図書館では、昨年度は658点で、雑誌が157冊。図書館で3年とか2年とか、期限付きの雑誌があります。そういうものと、それから単行本が181冊、文庫本が146冊、コミック49冊などは、ほとんどが寄贈になったものです。それを図書館の中の学習コーナーの奥の方がありますので、そこに17日間でしたが箱に置きまして、ご自由にお持ちくださいという形をとっています。その日に寄贈いただいたものは、図書館に欲しいものは図書館でいただいて、図書館にあるものや情報が古いものは、リサイクルブックフェアに出しております。

(高橋久美子委員)

大迫、石鳥谷、東和は、そのような古本市をやっているようですが、花巻図書館ではそのようなものは載っていないようですが、花巻図書館でやらない理由はあるのでしょうか。

(中村花巻図書館長)

花巻でも皆さんから寄贈があったものもありまして、各図書館に配分しているような形になっておりますので、花巻図書館で主催してやることになりまして、そちらに回せなくなってきましたし、いろいろそのような事情がありますので、花巻図書館ではやっていないという状況でございます。

(日下明久美委員)

東和の古本市のことをちょっとお話します。大迫、石鳥谷は交換市ですが、東和の古本市は、市民の方からご提供いただいた本に値段を付けて売っています。例えば、文庫なら10円とか、ハードや立派な本なら100円とか、ハードではない厚い本は50円など値段をつけて売っています。そこから出た利益で、東和図書館では欲しいけどなかなか買えない本を寄贈することにしております。結いの会は、ボランティア活動でやっておりますし、それで結構メディア、NHKにも取り上げられた年があって、お客さんがすごく増えまして、売り上げが結構あるので、始めた当初よりは年を追うごとに盛況になっています。

(高橋久美子委員)

私たちが買って読んでも積んであるのですよね。ぜひ花巻図書館でも、各家庭で要らない本を寄せ集めて欲しい方に譲るとか、交換するようなイベントなどもやっていただくと助かると思います。

(坂本知彌会長)

はい、ご意見も出ております。

(中村花巻図書館長)

ご意見として伺っておきます。

(坂本知彌会長)

この場で質問して良いでしょうか。東和図書館の本の修理の材料や費用はどうなっているのでしょうか。

(盛田東和図書館長)

ボランティアさんをお願いしておりますが、修繕にかかる消耗品などにつきましては、図書館で買い求めたものを利用しております。私が見ている範囲ですと、紙類や糊などでお金のかかるものを使ってまでは修繕していないので、いわゆる事務用品の範囲内で修繕しております。

(坂本知彌会長)

他にはございませんでしょうか。それでは次に移ってよろしいでしょうか。

(2) 平成28年度花巻市立図書館事業計画について

- ・ 平成28年度花巻市立図書館の重点目標について、中村花巻図書館長から説明。
- ・ 平成28年度花巻市立図書館事業計画について、花巻図書館から順番に説明。
花巻：伊藤係長、大迫：吉田館長、石鳥谷：多田館長、東和：盛田館長
- ・ 平成28年度予算及び利用統計について城守副館長兼管理係長から説明。

(坂本知彌会長)

今までのところでご質問ありませんでしょうか。

(高橋久美子委員)

全く初めてで初歩の質問で申し訳ないのですが、10ページのところで決算、予算のところで報酬と賃金とあるのですが、違いはどういうことでしょうか。

(城守花巻図書館副館長兼管理係長)

報酬とあるのは、社会教育指導員、図書館司書の非常勤職員の賃金です。賃金は、臨時補助員、日々雇用、移動図書館車の運転手の賃金です。

(坂本知彌会長)

他にございませんでしょうか。500万円の寄付は大きいですね。資料が充実すればすごくうれしいです。

(日下明久美委員)

図書館に寄付してくださる人がいることは、日々の図書館の業務を見ていて助けたいという気持ちの表れだと思います。去年から今年にかけて随分多額の寄付をいただいていることは、多分市民の皆さんに図書館が理解されているというか、これからも頑張ってもらいたいと思われていることだと思って、とてもうれしいなあと思いました。

(市川 浜委員)

先ほど基本的な考え方の中で、視聴覚教育に力を入れるために、コミュニティ会議を直接回って歩いたということで、言われてみるとここ最近コミュニティでどんな活動をしたらいいかなかなか、時宜を得たものと思います。やはり今テレビなどが有って、以前は地域でも公民館で映画会をすればたくさん集まりました。今そういうことは無いのですが、教育活動の一環の中で、やはりこういうものに力を入れていくという証、さらには今度寄付をいただいた中から、そういうものに力を入れていくというのはわかりますが、主としてコミュニティの活動の中では内容的にはどういうものが必要になってくるのかなあと今のお話を聞いていて思ったのですが、視聴覚の内容、種類はどのようなものでしょうか。

(坂本知彌会長)

目録がありますよね。学童クラブだと目録をいただいたことがあります。多分コミュニティの方にも、そういう目録が送られていると思います。花巻だけではなく、他のところで所蔵しているものも目録の中にありますから取り寄せてもらえます。多分コミュニティの方で保管されていると思います。

(中村花巻図書館長)

こういうものを観たいということを相談されれば、それに基づいていろいろ探しますので、例えばお年寄りの方の昔のこういうものを観たいというものを相談していただければ探して提供したいと思います。

(市川 浜委員)

当然、それは有料となることですか。

(中村花巻図書館長)

無料です。

(市川 浜委員)

例えば、集落までも無料でしょうか。

(中村花巻図書館長)

公民館は、大丈夫です。子ども会などでも使ってもらっています。

(坂本知彌会長)

他にございませんか。

(日下明久美委員)

花巻市こども読書クラブのことですが、多分始めた年の参加者数が一番多くて、年々減っているのがちょっと残念に思います。というのは、内容もすごく魅力的だし、そこに参加者が少ないというのがとてももったいないと思います。28年度は始まっていると思いますが、開催される日にちの工夫とか、あとは広報、もう少し会員を増やす工夫をしてもらいたいと思います。

(坂本知彌会長)

はい、貴重なご意見だと思います。子どもたちが、ここまで来るのが大変みたいです。だから親を説得しなければ。例えば、若葉小学校の子どもたちは学区内だから来られますが、学区外に行くのは子どもたちだけでは難しいので、親が行こうと言わなければダメなのだろうなと思います。続いているところは、ずっと保護者同伴です。だから、そういうところがネックなのかと思いました。何か良い方法があれば良いですね。保育園バスみたいに集めて歩くわけにもいかないですね。

(高橋久美子委員)

そうすると、親がこういうものは良いと思うと連れて行くわけですね。

(坂本知彌会長)

最初からずっと参加されている方は、そうじゃないでしょうか。

(高橋久美子委員)

親の方を啓発するということですね。

(坂本知彌会長)

そうですね。そして今、子どもはとても忙しいです。他に、ご意見等ありませんでしょうか。

(門馬優子委員)

子ども読書推進のことですが、ボランティア養成講座などいろいろ工夫されて、良い講師先生を呼んでやっていますが、私、東和小学校の読み聞かせボランティアをやっておりますが、PTAのお母さんたちのボランティアとか私たちみたいな地域ボランティアと二つの人たちの構成になっているのですが、どうしてもお母さんたちの講習会の参加率が非常に悪いです。つまり、忙しいからです。朝の読み聞かせには来られるけれども、日中の講習会には参加できないという実状があります。いつも花巻または生涯学習センターとか、こちらの方にわざわざ来なければ参加できないという体制が主なのです。できれば今後の要望ですが、各地域、大迫、石鳥谷、東和、各図書館を中心に、図書館でなくても構わないですが、会場を地域々々で講習会を年度によって持ち回りでやっていただければ、お母さんたちの参加が少し良くなると思っております。以前に東和でやった時も参加できない方が参加したことがありますので、ぜひ考慮していただきたいと思います。

(坂本知彌会長)

参加率を高めるために、こちらの方から出向くという形も必要ではないかと、良いご意見を

いただきました。他にはよろしいでしょうか。

- ・ 第三次子ども読書活動推進計画の策定について、城守花巻図書館副館長兼管理係長から資料により説明する。

(坂本知彌会長)

今年度中に、第三次花巻市子ども読書活動推進計画が策定されるということでございます。流れについては、ご説明いただきましたので、よろしく願いいたします。それでは、図書館の整備に関する経緯と今後の方向性について、ご説明いただきたいと思います。

(3) その他

図書館の整備について

(市川生涯学習課長)

花巻図書館の老朽化に伴う図書館の整備については、新聞報道あるいは市政懇談会、各般の説明、昨年図書館協議会などでもお話しておりますので、大体はお聞き及びかと思いますが、今日また新たな委員さんも含めてスタートするので、これまでの経緯と今後の予定をご説明したいというものでございます。

まず、これまでの経緯ですが、平成23年の12月に第1回花巻図書館整備市民懇話会を15名の方々で開催してございまして、約1年間、9回の懇話会での検討を踏まえ、平成24年10月25日に市民懇話会から提言書が提出され、その提言書を基に平成25年度に花巻中央図書館基本計画を作成したという流れでございます。この計画では、厚生病院の跡地に中央図書館とこどもの城をつくるということで進んでおり、平成26年度に設計に入ったという段階がありました。しかし、その後厚生病院の跡地の土壌汚染が発表され、それで事業がストップしたという状況になり、土壌を取り換えなければならないということとなりました。そのような状況の中で、国土交通省では立地適正化計画という市街地に人口を再度戻そうという計画を策定すれば国から大きな支援が受けられるという制度が発表され、そういう市街地を再構築する計画を活用して、図書館を含めて市全体の計画をやり直すという動きになりました。土壌の関係でまず図書館とこどもの城は切り離し、利用者から整備が急がれていたイーハトーブ養育センターは不動に建設を始めたところです。この市街地再構築を検討する中で、花巻病院がこのままでは古くなり問題があるということが浮上いたしまして、厚生病院跡地には花巻病院を移転したほうが良いのではないかとということで、現在は花巻病院が厚生病院跡地に移転するという計画になっているところでございます。

このような状況で、図書館はどうなるかということですが、今年度基本構想の案を策定したいと思っております。その基本構想案とはどういうものかということですが、平成24年10月25日に市民懇話会の皆さまから提言いただいた基本構想があります。それを基本とした基本構想案を再構築したいと思っております。今、準備してございまして、その策定案についてもこの協議会で議論していただきたいと思います。また、前の市民懇話会の皆さまからもご意見をお聞きし、その後市民の方々からもご意見を聞くという形をとって構想をつくりたいというのが、今後の方向でございます。なお、資料に、平成24年10月の花巻図書館への提言の概要としてコンセプトだけを載せていただきました。基本コンセプトは、

- 1 郷土の歴史と独自性を大切にし、豊かな市民文化を創造する図書館
- 2 すべての市民が親しみやすく使いやすい環境に配慮した図書館
- 3 暮らしや仕事、地域の課題解決に役立つ知の情報拠点としての図書館

というものでございまして、この三つを基本として再構築しようと考えております。また、当

時の望ましい立地ということでは、幅広い年代が気軽に利用でき、緑が多く自然環境を備えた場所。公共施設と隣接した場所。まちづくりや都市計画を意識した立地。交通アクセスの良い場所。と提言いただいております。これらを踏まえまして、現段階では基本構想案の図書館の立地は、まなび学園周辺を候補にしたいと考えております。花巻病院も移転の予定ですが、あの一帯が文教的にも良い区域で、お城にも隣接していて都市計画にも合う。駅と上町を結び市役所にも近く交通の便も良いということで、あの位置を候補として考えております。具体的には案が出来次第、協議会に資料を提案しましてご意見をいただきたいと思っております。

(坂本知彌会長)

ありがとうございます。今、市川課長さんからお話がありました市民懇話会のメンバーもこの中にも何人かいらっしゃいますが、やっぱりあの時ものすごく熱心に協議した覚えがございます。ワークショップをしたり、それから見学に行ったり、早く欲しいという思いと良い図書館が欲しいという思いで、みんな一丸となって頑張ったような思いがございます。早く実現することを願いながら、次回をより楽しみにしております。よろしく願いいたします。

(高橋久美子委員)

厚生病院跡地が土壤汚染だったということを考えて、花巻病院跡地も候補にあがっているということなので、そうであれば土壤検査は必ずやるわけですね。そして、もう何もないということであれば、候補にあがるということですか。

(市川生涯学習課長)

図書館自体が病院跡地に建つのではなく、例えばまなび学園の敷地へ建設して駐車場にするなどもあり得ると思います。花巻病院が移転した跡地は城跡にも隣接している場所なので、それなりに活用する必要があると思います。営林署の跡地もございますし、中央公民館があった場所もありますので、大体あのエリアが第一候補としてどうか、ということでございます。

(坂本知彌会長)

生涯学習の拠点ではあるわけですので、よりまなび学園自体も使いやすくなってくると思います。それでは、よろしいでしょうか。次回によりもっとハッキリしたのが見えてくればうれいなあと思いつつ、閉じさせていただいてよろしいでしょうか。それでは事務局にお返しいたします。

8 その他

特になし。

9 閉会 (城守花巻図書館副館長兼管理係長)

以 上

